

2012年 11月10日 No.5 (401)

四国旅客鉄道労働組合

〒760-0021 高松市西の丸町11-9 TEL (NTT) 087-851-1378 (JR) 086-2597~2598 http://jrsu.jrsis.com/

発行責任者/中濱 編集責任者/眞鍋健治

= 5

り終 い経会第本了で過 過 が開 は 報告と議 催 部会時策 さ お

回 10 4部後選月 回1の挙27 本階11対日 執議5分員 $\widehat{\pm}$ れ 事 た行至刀具を表でよ会第

4

回

17

青 期本

- 部青・

女

第 20

口

専門委員会 第1回組織

織

財

政

意見交換←バス事業

会

業合「・

に「向今

け後

たの

仓

合

1賃金

専

門

(教育) (組織) ユニオン 報告 決算 \mathcal{O} 強化拡大 ス ク

調

委員

金 J

結果に 組 職者連絡会総会

「フレッ

シュ

7

実R查 態連 0 調 合 いて 査 第 0.019回回 収賃

合

白

動

車

連

J R 連合 J 議R海総 連 合安全 対

①特別は 実につ ② うず る 「 旅 · つ L 執 派客傷害」 いお号にお 1 行 て 委 員 お 0 にけ 指

【JR四国】

(3)支払日 平成24年12月7日 ○**申第5号「契約社員の平成24年度年末一時金の要求について」** (1)パートナー社員(月給・日給適用者)の要求額

①基準額

調査期間内の勤務日数	四国地区	看護師	客室乗務員
65日以上120日未満	76,000円	104,000円	82,000円
120日以上	152,0000円	208,000円	164,000円

②加算額

基準額該当者で契約更新が3回以上ある者には、5,000円加算されたい。 支払日 平成24年12月7日

【ジェイアール四国バス】

○申第6号「平成24年度年末賞与の要求について」(1)要求額 基本給額の2.7ヵ月分(2)支払日 平成24年12月7日

○申第7号「平成24年度契約社員の年末賞与の要求について」 (1)パートナー社員(月給・日給適用者)

①基準額

調査期間内の勤務日数	自動車運転士	構内運転士	事務職(プラザ含し)
65日以上120日未満	125,000円	90,000円	75,000円
120日以上	250,000円	180,000円	150,000円

②加算額 基準額該当者で契約更新が3回以上ある者には、5,000円加算されたい。 (2)サポーター社員(時給適用者)

①基準額

調査期間内の勤務時間	バスガイド			
240時間以上 350時間未満	50,000円			
350時間以上 450時間未満	69,000円			
450時間以上 550時間未満	90,000円			
550時間以上 750時間未満	110,000円			
750時間以上 950時間未満	143,000円			
950時間以上	177,000円			

基準額該当者で契約更新が3回以上ある者には、5,000円加算されたい。 (3)定年退職再雇用者

ニュース」Noフ、5日それぞれ第1日日の国及びジェッリス四国及びジェッ 国及びジェイアー:2国労組は、10月17 回目 J ロの交渉を行い、 R四国労組自動 四月 ·第 3 スに対し 動車支部ニュース」NO4参照)、組合側から主旨説明を行った。に対し年末手当の要求書を提出して3号・申第4号・申第5号・申第6 近出して 6 していた 、詳しくは たが、申 申 11 第 月 7 月 1 / 1号 日に R 四 お い て

[国 11 田 11 日 月

④ 3 第出手平

第18 に当成 回っ 24

**\

7

力

24

要年

求度

の年

提末

いての

0

取

ŋ

開

催

書

開

催に

つ が定四

行 C

へ動し総する

連 る のル

プ回

J

R

連

合

て期国

大ク

合対働タ

者 1

⑦その他 ⑥ 当 「連合・ 分会大会の オ員 「面するスケジ を社 合・ 推市 ١, 薦 長 象年に以 7 7 愛 申選 \mathcal{O} 開 請挙 し内 才 にに 力 催 ユ 「たの フユ組 つ対 日

ユつ協抗 I 働害る ニンカ議 T 組に労 オで」行 C 合対働 ス 次 レ 期 べ オン \mathcal{O} ハルアップオンスクー 第 開 5 催 ス 口 に つコー 執 いール

に加る

要のよ会際利においている。 組 みに 労侵け その他ついて 会 0

ス ク ı ル

開

!

で

合のおとなる。 員 開併 四国各地より作用催となった 催せ らった。 勢 名

ーた。レレジ ベ ルア ル ノか想ルース ルリースを ルリーで ルピ参 睦とな荘営会を先がの業で キンが中朝に プを図 あ った。 では、グラキュには、 図輩ら鍋をは、料数、 る組 料終

織 40 10 財 分 月

り 日

1

めていくこととし

大会」

は、

10 月 30 日

催

第 兀

男22回ゴルコ四国労組本知

J

Ř

知県

南

!国市「パシ ルフクラ

イックゴ

ンに

V

て議論を

深

政専門委員会」

分月 よ27

第土

回 10

年レルした

回 委員会では、今後 一 の組合員数の推移に 一 行われた。 一 作も健全で安によりに開 一 体も健全でなに関いた。

ことを目的に

に討

開催し

財財降政政も

政を維持するため、

シミュレー

・ショ

新たな財政シミュレー

り、

(徳島管理駅分会) 尚史さん

086-2591

73 2

○準優勝 岡本

・ネット グロス78

。 位

ネット ・グロス (徳島運転所分会) 安藝 73 84 嗣政さん

ストグロス

ネット 繁明さん 績は次の 2 ○ベ グロス78

٢,

年一度の大会に

ない暖かな気温のも

10月下旬とは思え

73 90

<u>/</u>とおり、 ○優 親睦と団結を再度確 認した大会となった。 サークル活 と笑い声が響く中で、 が と咲き組合員の拍 グロス 門脇 (高知運転所分会) 勝 ゴルフ談 動を通じ 談議に花 手

70名参加のもと盛

大

おいて組合員

に開催された。

離感などに悪戦苦闘 通り8時28分に各コー の好プレー・珍プレー アップダウンの激し当クラブ自慢の、 距 発

コースのため、

から一

司報告、

報告、活:

報

副副会長長長

かし、かあの一

役)

西川英司 西川英司 (皮) は次のとおり、 西山實紀 |▼ (本) でのとおり、 (本) でのとおり、 (本) でのとおり、 (本) でいる。

開職R荘時 催者運国に

が退

全ての議

の議事が承認さ
仮、満場一致で

委員に

カュ10

ら月

(水)

絡会総会を開

1

記念撮影を行い予定が集結し、開会式と 四国各地よりゴルファー

「義

「義) J山11

 \mathcal{O}

提起を受け、

(案)及び予算

事務局長

新川信行

して行った。

スへ意気揚々と出

第 20 回·

定期委員会は、

活執行 こ う 1

経部

より1

政治共

八闘、

福利厚生、

副議長

筒井麻衣

取合

IJ **-**

組愛

みの

要力請ン。

つ

い

て

年過

制告及び,1年間

動力向の

ワー

クライフバラン

間 報

『安全・

部青年女性会議

育年女性会議

第 20

回

定期委員会開催

表彰式では、お互

した組合員もいたが、

多5津日

金

町

 \mathcal{O}

「ホテル 香川県

ンルート瀬戸大橋」

お

いて開催された。

役

は次のとおり。

議長

松浦

(香川支部)

副議長

下野桂馬

回目

日 標 10間 月 1 12 人 月 30 円 以上

議長

(徳島支部) (香川支部) لح

挑 E X T !!

戦』~

次世代

をス

が提起,

され、質疑

教育活動等について、

ス、男女平等参

画、

事務長

(本社支部) 濱崎一成

(本社支部)

会貢献活動として、

N P

0

N

GO団体等

立場から連合組合員が幅広く参加する一連合・愛のカンパ」活動は、人道主

への支援、及び自然災害等による被災者に

する救援・支援を目的として取り

今年度も実施しますのでご協力お願

ます。

制度改善、

場一致で全ての議事 ・ おさ溢れる活発な討

が承認された。

なお、新役員

]

-ガンに掲げと続く道~」

· ドげ、

10

も客、

向傍

副聴

変、

会の挨拶で始

委 ら委

安員をはじめ多数 り選出された28名 会員会には各支部

(徳島管理駅分会) 岡本 尚史さん 2 マイカ

地震風水害 入取り組み

「火災・地震風水害」の取り組みを JR四国労組を通じて、 2012年度重点共済として 交運共済では、 社宅でも、ここ数年の火災・地震や落雷 どの異常気象に備えて『火災共済と地震風水害にセットで』加入の検討をお願いします。 500万円の補償(火災全焼の場合に) 火災共済50日

掛金(鉄筋)月額175円 (木造) 月額350円

-共済加入促進の取り組み強化について 車購入時は交運共済にお電話下さい。見積もりさせていただきます。 ※2012年12月1日にマイカー制度改定となります。



【お問い合わせ先】JR職域生協(全国交運共済生協四国事業本部)

香川県高松市西の丸町 1 1 -- 9 (1F) JR 086-2592

> NTT (087) 821-2163 (FAX) (087) 821-2166

(FAX)